

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石市西新町三丁目計画	階数	地上10F
建設地	兵庫県明石市西新町三丁目17-1、	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	297 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2020年7月15日
敷地面積	2,886 m ²	作成者	株式会社エム・ケイ設計事務所
建築面積	934 m ²	確認日	2020年7月15日
延床面積	6,579 m ²	確認者	株式会社エム・ケイ設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 84%
③上記+②以外の 84%
④上記+ 84%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。また、敷地の栽植条件に応じた適切な緑地づくりを行うなど、環境に配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の内装建材を採用し、室内空気環境に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用し、更新必要間隔を長くするよう努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度の上昇を抑える計画とした。
LR1 エネルギー 適切な断熱材を施し、外皮の熱負荷抑制に努めた。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料を使用するよう努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される